

週末は「敬老の日」。という事で、今日は年長ほし組さんが、併設施設の「月の船」のおじいちゃんおばあちゃんにプレゼントを渡しに行きました。

今年度ははじめて月の船施設内へ行った子どもたち。ちょっぴり緊張気味な様子も見られる中、たくさんのおじいちゃんおばあちゃんと対面しました。



「このおじいちゃんは、「紀寿（きじゅ）って言ってね、なんと！！

100歳なんだよ」

と教えてもらおうと…

『え～！？100歳？？すごーい！！』

『ぼくより100倍げんきだ！』

と、みんなとても驚いていました。

そして、「紀寿ってなに？」と、興味をもつお友だちもいましたよ。



そんなげんきなおじいちゃんおばあちゃん達に、みんなで作った花束をプレゼントしました。一つ一つ気持ちを込めて作ったお花。「どーぞ」とプレゼント。



100さい！
すごーい！！



ありがとう



はい、
どーぞ！

お花を渡して、最後はみんなでうたのプレゼント。

げんきに歌う子どもたちのすがたをみて、涙を流してくれたおばあちゃんもいました。

おじいちゃんたちとのふれあいを通じて、あたたかい心のつながりを感じることができました。

おじいちゃん、おばあちゃん

いつまでも げんきでいてね。

